

相馬
ゆうこの

南千住レポート

まちづくり、
くらしの情報
を届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627

FAX: 3806-9246 / ✉: arajcp@tcn-catv.ne.jp

相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX:3807-4192

 ・HP→
 ・Twitter @m1010_yuko
 ・araken-nan.jugem.jp


放課後の子ども居場所づくりを地域ぐるみで

小学校入学すると保育園時代に比べて、仕事と子育ての両立が困難になる「小1の壁」、学童やにこにこすくーる（放課後子ども教室）の職員不足など、子どもたちの放課後のあそび、学びの保障も改めて問われています。



★にこにこすくーるの登録状況

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	全児童数に対する割合
瑞光	70	66	48	44	34	16	278	(49%)
二瑞小	13	19	16	30	13	20	111	(53%)
三瑞小	61	86	78	47	16	21	309	(44%)
汐入	40	41	39	56	17	14	207	(28%)
汐入東	29	46	60	46	33	18	232	(42%)
六瑞	21	13	16	18	17	14	99	(77%)
区内計	730	875	795	805	411	249	3,865	
全児童数に対する割合	(50%)	(57%)	(53%)	(52%)	(29%)	(16%)	(42%)	

にこすく登録率 区では2016年高学年は2～3割 から全区立小学校で「にこにこすくーる（放課後子ども教室）」を実施。学童クラブとは異なり、親の就労の有無に関わらず誰でも登録・利用が可能です。



区は全児童に「学校内で安全に安心して過ごせる場所を提供する」としていますが、実際の登録数は約4割。5・6年生は遊びの幅も広がり、また習い事や塾に行く子もふえ、登録は2～3割です。

地域に広げたい 区議会の視察で伺った街の図書館「なにかし堂」さん(南千住1丁目)は、放課後は子どもの遊び、学びの場として開放。読書、楽器、ボードゲームなど自由に過ごすことができ、2階では学習塾も。小学生の利用が主で、特に小4～



(なにかし堂のHPより)

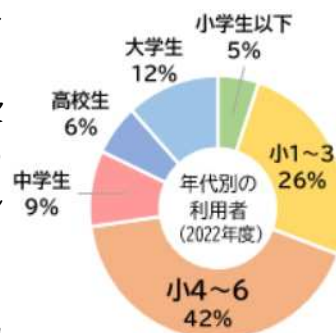
6の子どもが多いそう。

子ども第一で にこすくだけでは受
充実、改善を け止められない子どもの
要望があり、放課後の選択肢がたくさん

あることが子どもにとって大切です。

学童、にこすくそれぞれの充実と、
地域全体で子どもを支える取り組み

をすすめたい。そのための職員の待遇・労働条件の改善、児童館から全世代型のふれあい館に変えてきたことの検証も行い、改めて各世代の居場所づくりの検討も行っていきたい。みなさんのご意見もお寄せください。



昔はよく大人に
隠れて秘密基地を
つくったよね…



感震ブレーカー 都・区の助成の違いは？



8/27付でお知らせした、10月からの都の感震ブレーカー無償配布について、区の助成との違いをまとめてみました。地震時の火災・延焼を防ぐため、感震ブレーカーの設置をご検討下さい。

東京都の 無償配布は…

○対象は

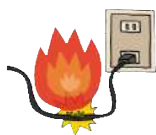
木造住宅密集地域が対象で、南千住では1・5丁目のみ。所得制限などではなく、お住まいの方すべて対象です。

○申請は

Webか郵送。都の特設ホームページから申込み可能。対象者へ申込みハガキを順次発送、11月までには届くとのこと。

	対象	ブレーカーの種類	デメリット
東京都	無償配布	コンセントタイプ (工事不要) コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感じ、コンセントにつないでいる家電への電力供給が遮断される 	・ブレーカーは遮断されない ので、すべての電源を遮断するには複数必要
	無償配布	簡易タイプ (工事不要) 揺れによりおもりが落下したり、振りが作動することでブレーカーを落とす 	・誤作動が多い ・全ての電気が遮断されるため、医療機器や避難用照明の電源は別途必要
荒川区	助成	制限なし ・設置工事…助成率6分の5 (上限10万円) ・購入費…助成率10分の10 (上限1万円)	—
	助成	制限なし ・設置工事…助成率2分の1 (上限6万円) ・購入費…助成率2分の1 (上限5千円)	—

通電火災対策に 区も助成を行っていますが、区内の感震ブレーカー普及率は約20%です。区の助成対象の「おもり落下型」は誤作動が多いこともあり、結局外してしまう場合も。コンセントタイプは、遮断する部分を選ぶことができる利点もあります。江戸川区は、この機会にコンセントタイプの全世帯配布を計画しています。東日本大震災では、停電から復旧した後、再通電した電気ストーブから火が付いたり、損傷した配線がショートしたりする「通電火災」が建物出火の主な要因となったそう。区の助成制度の周知・改善とともにコンセント式ブレーカー配布の対象拡大の検討も。



〈法律・生活相談〉

10月の定例法律相談日は 12日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、毎月第2木曜18時から。平日の午後に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

プラリサイクルのモデル事業(町屋)～将来区内全域実施に

プラスチックリサイクルのモデル事業が昨年3月に町屋地域のマンションで始まり、10月からは対象地域を拡大。将来は、区内全域での回収も計画されています。



モデル事業 現在、モデル事業は町屋地域の集合住宅（8棟・約1,200世帯）7,100世帯に拡大で実施。区内で「燃えるごみ」にしているプラスチック容器・製品などを週1回収し、製品原料や製鉄還元剤・コークスなどへリサイクルしています。区は10月5日から対象を町屋2・3・4丁目全域（約5,900世帯）に拡大し、狭い道が多い戸建て中心の地域で課題の検証・分析を行いながら、2025～26年度には区内全域で実施する予定です。

熱回収から資源化へ 国も法律を制定 荒川区では現状、ペットボトルと発泡スチロールトレイのみ資源として回収、その他のプラスチックは「サーマルリサイクル（熱回収）」として「燃えるごみ」にしてきましたが、CO2排出抑制など課題に。

気候危機と廃棄物輸出などが問題になり、政府も昨年4月に資源化促進の法律を施行。区もプラスチックの回収・資源化のモデル事業に踏み出しました。

一世帯あたり 約20kg回収 モデル事業では、2022年3月～23年7月の1年4か月間で28.95トンを回収。対象地域の方からは「分別が分かりにくい」との意見

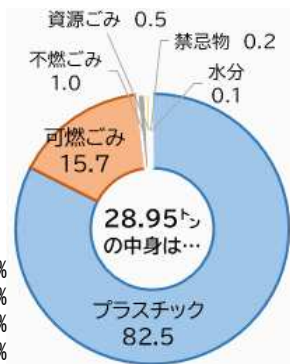
もあり、回収した中にはプラスチック以外のものが約2割混入も。それでも、1世帯あたり約20kgのプラを回収・資源化。



モデル事業で
28.95ト
を回収

アンケートでは…

- ・これからも実施するべき 79.7%
- ・実施しないほうがいい 8.2%
- ・どちらともいえない 9.8%
- ・無回答 2.3%



【23区のプラごみ回収実施状況】

本格実施中 7区	2008年～	港
	2012年～	千代田
	2022年4月～	渋谷
	2023年4月～	北
	2023年7月～	目黒
モデル事業 実施中 4区	2023年10月～	豊島
		江東
	2022年3月～	荒川
	2022年10月～	台東
今後 実施予定 (未定も含む) 12区	2022年11月～	大田
	2023年10月～	墨田
	2024年度～ (4区)	新宿、品川、 中野、板橋
	2025年度～ (8区)	文京、大田、 世田谷、杉並、 練馬、足立、 葛飾、江戸川

身の回りにこんなに
プラスチックがあるの
だと改めて思った。
分別したあとどのよう
に役立つのか知りたい

始めは面倒でしたが
慣れました。かさばるの
で保管場所に悩みます



食品などの
汚れを落とす
とき、どの位
ならいいのか
分かりにくい

みんなで協力し 気候危機対策を 各自治体の取り組みを参考に、分別の周知や理解促進の工夫が必要。区の本格実施予算は約6億円で、国や都の補助金は見込めず、23区でも対応に違いがでています。国・都の財政支援と、容器・包装のプラスチックごみ抑制の生産者責任が求められます。深刻な海洋汚染やCO2削減など気候危機対策は待ったなし。区、事業者、区民が協力し、取り組みをすすめたい。

「インボイス」中止署名52万筆～区議会に陳情も

10月から始まる「インボイス」制度の中止を求めて、様々な団体や市民から声が挙がりつづけています。25日には首相官邸前に約1,000人が集まり、食事宅配サービスの配達員、漫画家、酪農家、声優などがマイクを握り「死活問題だ」と中止を訴えました。オンライン署名には52万筆を超える署名が集まっています。政府は関係閣僚会議を開き「事業者への支援を検討する」としていますが、国民の声をどう受け止める



のか、対応が問われます。

「延期・見直し」の意見書が趣旨採択に 制度が複雑で、紙面だけでは説明が難しいのですが、インボイスが導入されれば零細な事業者やフリーランスで働く人などに、増税か単価引き下げが求められたり、経済的にも事務的にも負担が増えます。中小事業者が多い区内経済への影響も深刻です。

区議会へも区内の建設事業者から「インボイス制度の延期・見直しを求める意見書を、政府に出してほしい」との陳情あり、9月13日の本会議で審議、採決しました。日本共産党、立憲民主党が「採択」を主張しましたが、自民、公明など「中止すべきで

自由民主党・次世代あらかわ(10)	趣旨採択
公明党(6)	趣旨採択
ゆいの会(都民ファースト・国民民主・あたらしい党・無所属)(6)	趣旨採択
日本共産党(5)	採択
立憲民主党(2)	採択
日本保守党(1)	不採択
維新・子育ての会(1)	趣旨採択



採決の結果…「趣旨採択」に
(意見書は出せず)

※趣旨採択…採択には至らないが、陳情・請願の「願意」は理解できるとするもの。

はないが、周知が徹底され

ていない面もある」として「趣旨採択」を主張、採決の結果「趣旨採択」となりました。

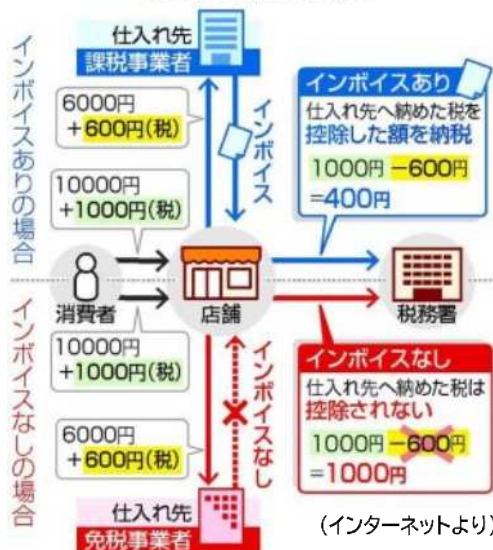
区民の影響つかみ 全国では同様の支援すすめたい 陳情が207自治体

で採択され、23区では渋谷、杉並でも採択されています。「趣旨採択」

にとどまったことは残念ですが、引き続き党派を超えて制度の中止・見直しと、区民や事業者への影響把握し、区として必要な支援を求めたい。



インボイス制度の流れ



ご意見・ご質問頂きました ○「同居の息子が引きこもりがちで、仕事にもつかず、一人になった時にどうなるのか心配」と80歳代のお母さんからご相談が…さまざまな原因で起こりうることで全国的にも少なくない実態です。まず、荒川区ひきこもり支援ステーション03-3802-3111(内線2613、2636)をお知らせしました。○「生活保護の基準を教えてください…」とご相談。ご夫婦で年金暮らしですが、奥さんの入院で予定外の出費で大変に。75才以上で二人世帯の生活費基準は、家賃別で、月約11万2000円です。岸田首相夫妻に一度暮らしみてほしい。

